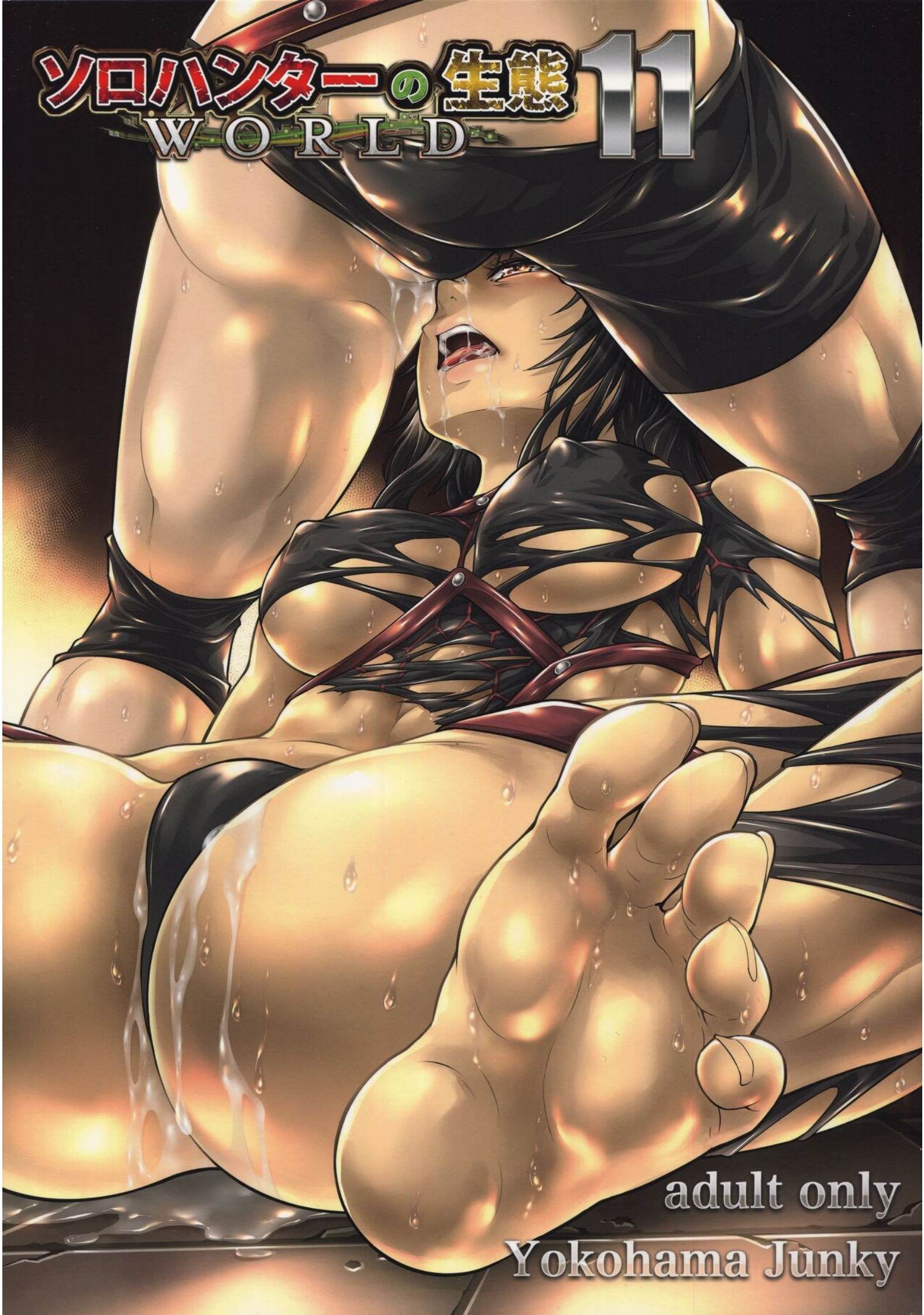

ソロハンターの生態11
WORLD
adult only
Yokohama Junky

前回までのあらすじ

女だけの暴力集団プエラ・ドラクオによる娼館襲撃により一命を取り留めた女ハンターは
女隊長に見初められ、プエラの本拠地に攫われる

目を覚ました女ハンターは本拠地からの脱出を試みるが、女隊長に見つかってしまう
媚薬の香が蔓延する部屋の中、裸の女二人の戦闘が開始された

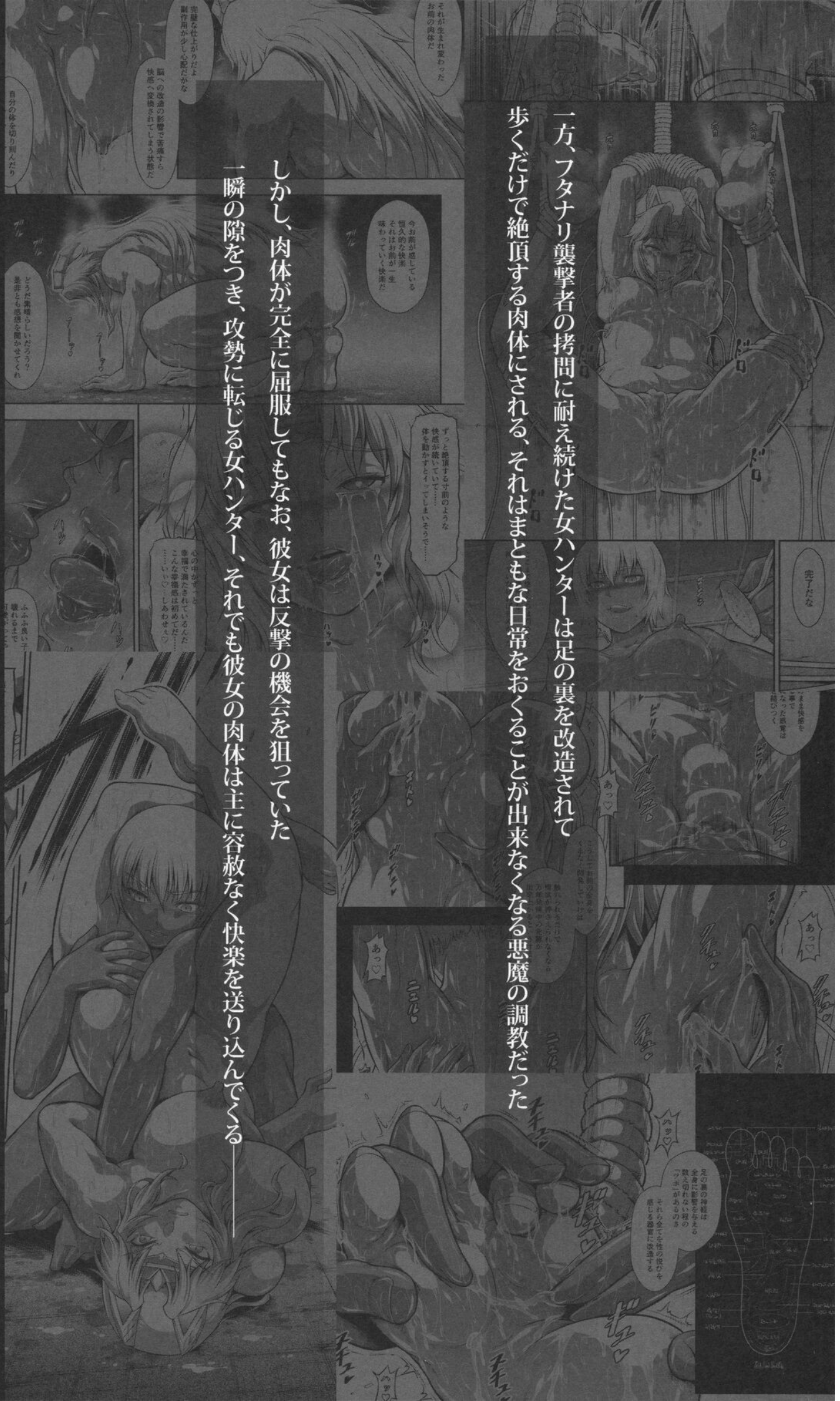
強者二人の戦いは壮絶な肉弾戦になり、肉薄した対人戦闘技術は五分の戦いを演出するはずだった

しかし女ハンターは戦いに違和感を感じる

それが女隊長が仕掛けた目に見えぬ罠だと気付いたときにはもう

女ハンターの体は彼女の手の中だった

必死の抵抗も虚しく陥落される女ハンターの心と体、敗北した彼女に待ち受ける運命とは――

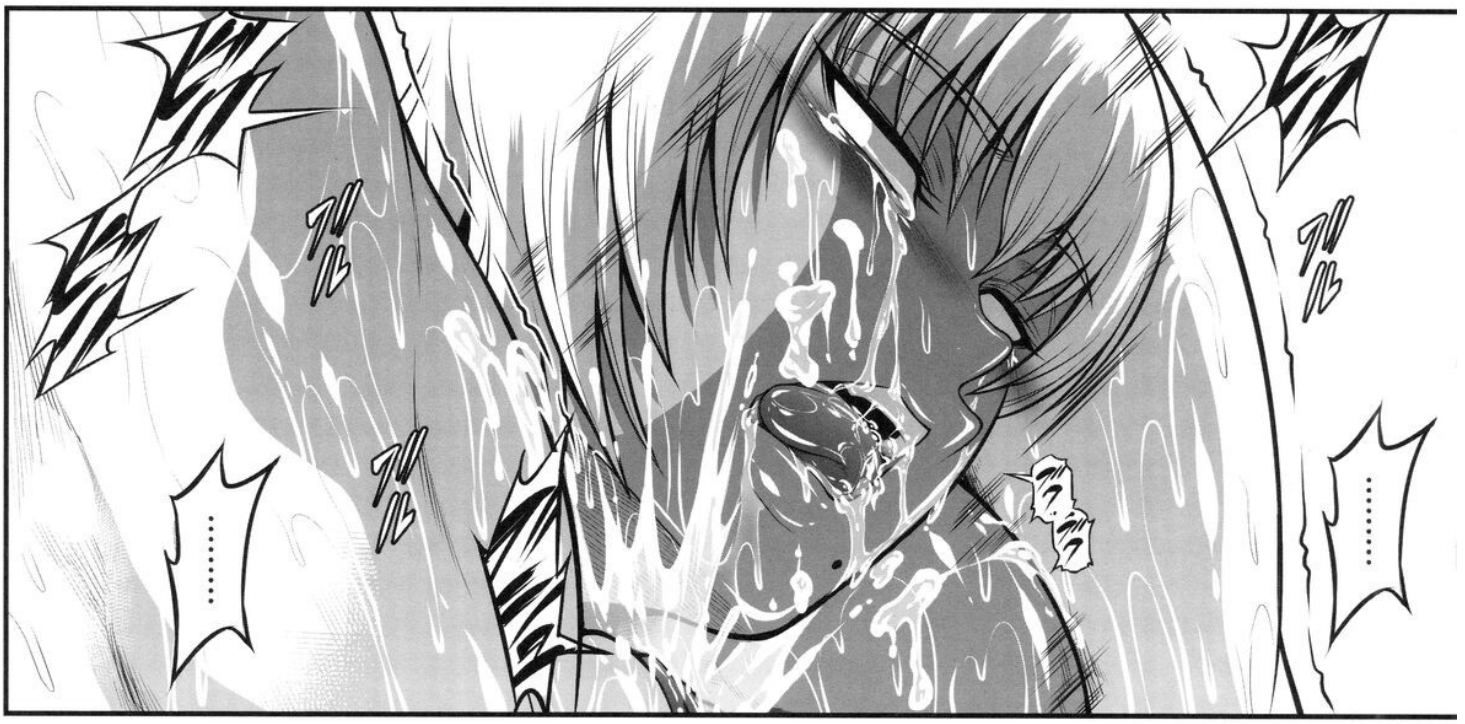

一方、フタナリ襲撃者の拷問に耐え続けた女ハンターは足の裏を改造されて
歩くだけで絶頂する肉体にされる、それはまともな日常をおくることが出来なくなる悪魔の調教だった
しかし、肉体が完全に屈服してもなお、彼女は反撃の機会を狙っていた
一瞬の隙をつき、攻勢に転じる女ハンター、それでも彼女の肉体は主に容赦なく快楽を送り込んでくる――
それが生まれ変わったお前の肉体だ
完璧な仕上がりだよ 副作用が少し心配だかな
脳への改造の影響で苦痛すら快感へ変換されてしまう状態だ
自分の体を切り刻んだり
今お前が感じている恒久的な快楽 それはお前が一生味わっていく快楽だ
どうだ素晴らしいだろう? 是非とも感想を聞かせてくれ
ずっと絶頂する寸前のような快感が続いていて…… 体を動かすとイってしまいそうで……
心の中がずっと幸福で満たされているんだ こんな幸福感は初めてだ…… ……いい♡しあわせぇ♡
ふふふ良い子 壊れるまで
完了だな
あっ♡
あっ♡
あっ♡
足の裏の神経は全身に影響を与える数え切れない程の「穴」があるのさ それら全てを性の悦びを感じる器官に改造する

おふぅ♡
フヴ♡
フヴ♡
フヴ♡
全身を包み込む甘い快感……
時間を掛ければ掛けるほど
私は不利になる
早く……早くこの女を
落としてしまわなければ
くっ!
グッ
グッ
グッ
グッ
グッ
ウゥ!

もう少し……
もう少しだ……
もう少しでこの女を……
まずい……！
この感じは……!?
凄いのが……!!
とてつもない……
絶頂が……来る!!
絶対に……耐えられない……絶頂が!!

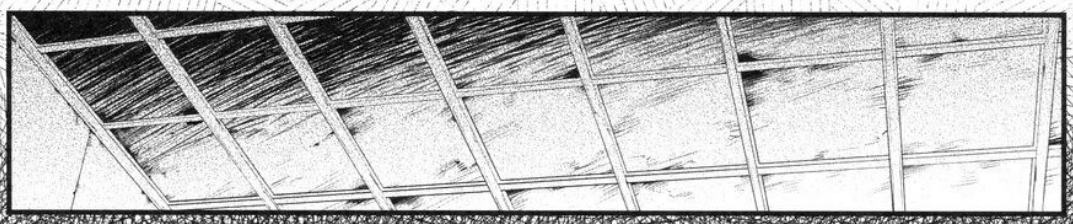
せめて最後に渾身の力を!!
!!

ビュビュ
ビュビュ
ビュビュ


ブル
ブル
ブル
……
……

……こ♡
……お♡
ブル
ブル
ブル
……ま♡

……♡
ブル
ブル
ブル
……♡
グリン
ドロ
ドロ
ドロ
ドロ
ホカ
ホカ
ホカ
ホカ
ホカ
ホカ



ブッ
ブッ
ブル
ブル
ブル
ラ…
ラ…
ラ…

ぐふっ♡
ガク
おっ♡おっ♡
ビクビクビクビク
……これは
……何度目の…絶頂だ？
……ぅ♡
…ぅぁ♡
ホカ
ホカ
ホカ
モミ
モミ
……いったい
どれだけの時間……私は…
フル
フル
フル
フル
ハッ
ハッ
ハッ
クチュ♡
クチュ♡
ガシ
ガシ♡
ラブルル

これが敗者の責務
勝者の気の済むまで体を貪られる
拒否など許されない
ただただ勝者の望むがままに
肉体を捧げなくてはならない

この女の性欲は底が見えない
どれだけ私を弄んでも
飽きること無く愛撫を続ける
自分の立場を分からせるように
一方的に　尊大に
私の肉体に快感を刻みつけていく
そして　いとも簡単に私は
絶頂させられてしまう
この女は自らの性の技巧だけで
私の体から女の悦びを
際限なく引き出していく
私は肉体を開発されればされるほど
自分がこの女の『牝』である事を
思い知らされる
薬漬けにされていた時とは違う
私は正気を保ったまま
自分の体の中にある『牝』が
花開いていくのを意識させられるのだ
女同士であっても
雌雄は決する

私は敗北によって
この女の牝にされたのだ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ほっ
ほっ
ほっ
ほっ

凄まじい疲労感だ
もはや立ち上がる事すら難しいだろう

どれほど過酷な狩猟でも
ここまで肉体が憔悴する事はない

なるほど
タフな女を求めるわけだ

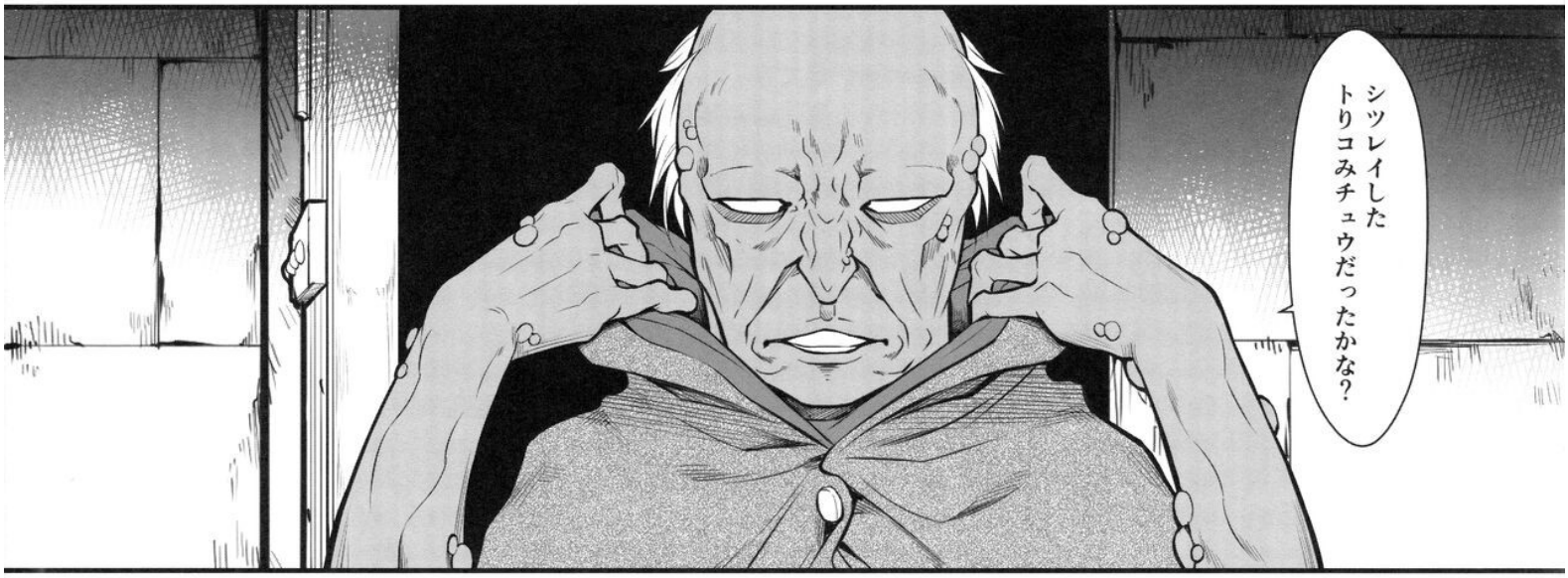
自分の情欲を存分にぶつけても
壊れない頑丈な肉体と精神力を
持っている女でなければ
性欲を解消しきる事ができないのだろう

ああ……まだ
ハンっ♡
おふっ♡
おんっ♡
これほど憔悴しているのに
この女に指一本挿入れられるだけで
疲労を忘れるほどの
幸福感に全身を支配される

そして汗まみれのこの女の逞しい肉体に
私の脆弱な牝の体は
服従の汁を垂れ流しながら
媚びてしまうのだ
ブルッ
ほっ♥
ブルッ
ブルッ
ヘッ
ヘッ
ヘッ
チュウウ♥
チュウウウ♥
ブルッ
ブルッ
『私は貴女様には決して敵いません
どうか貴女様の逞しい肉体でこの卑しい牝肉を
絶頂にお導きください』……と
この女はまるで私の体の
惨めな懇願を聞き取ったかのように
あっという間に――
ハイ

ドクン
私を天国へ導いてゆく

ガチャ


シツレイした
トりコみチュウだったかな?

……この…男……
この男は……
やめて
お願い 何もしないで
おマエんたぜイきシねてウ
あっ♡
あへっ♡
おおぉ♡
おっ♡
クスリマワってきたか?
入ってっ♡
お…♡
だいく
オレのちクワえなシんでい

なぜこの男が……
あの狂人がこんな場所に!?
気にしなくていいよ
いつでも訪ねてきてくれ
紹介しよう
私の『毒針』を
作ってくれている
本国からの客人だ
耐えッ…!!
地竜兵団の件かな?
耐えろ!!
ダメだ!! 今イクわけには!!
こんな男の前でイクわけには……!!
耐えろ!!
耐ッ……!!
ああ シンチョクを
ウカガおうとオモってね

耐えられるわけ
無いいいいいいいいい!!

おっと失礼
彼女はとても感じやすい体でね
頻繁に潮を吹いてしまうんだ
かなりタフな娘だが
だいぶ憔悴してしまっている
もう数刻は楽しみたいのだが……

何か良い薬でもないかな？
…っ♡
そういうコトならキョウリョクしよう
……♡
セワになっているレイだ

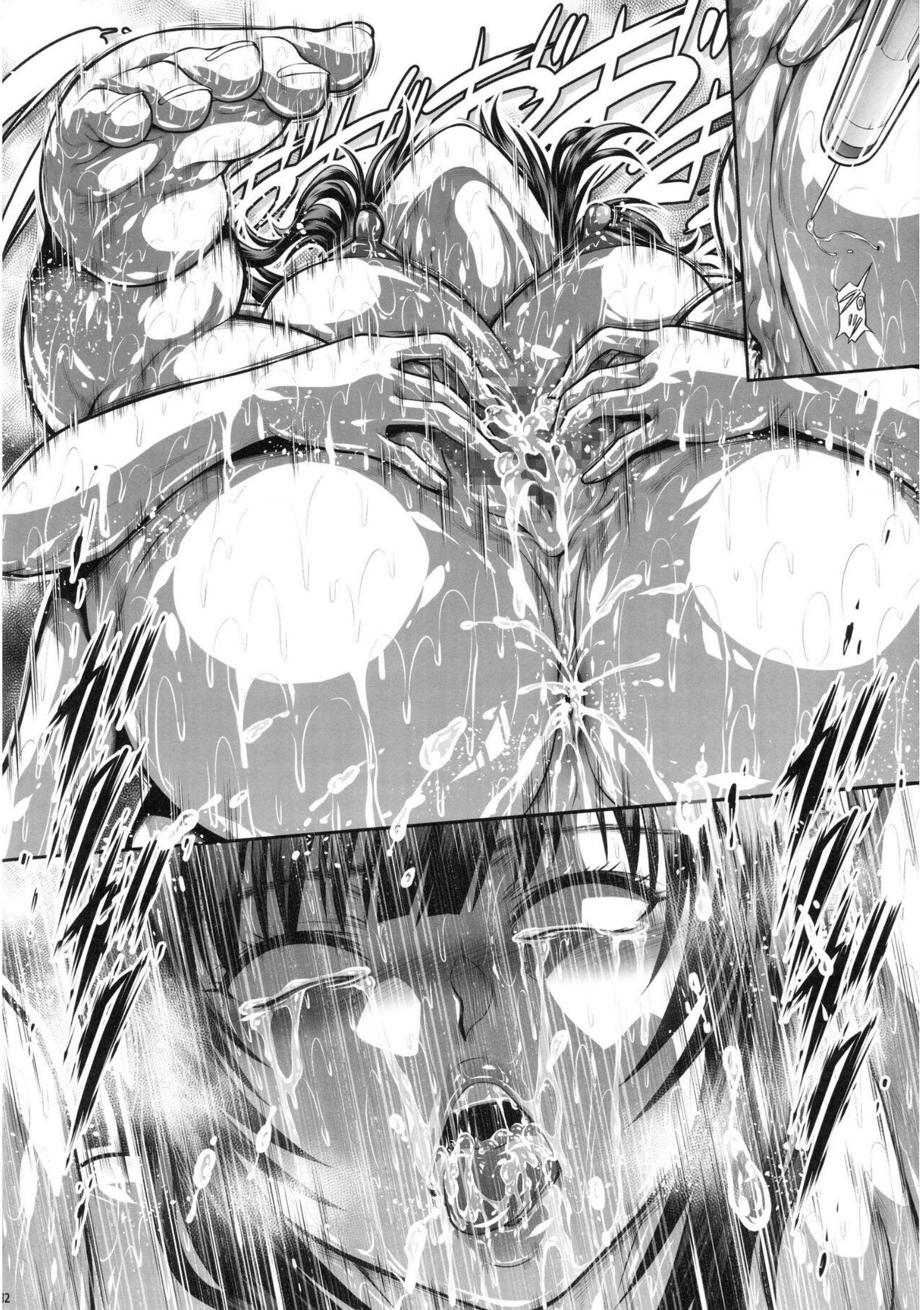
あれ……は……
あの…薬…は……

オンナがしんだ
オレがコロした！
オレのクスリで逝った
オレの

今あんな物を打たれたら……
イッてる最中にあんな物を打たれたら……

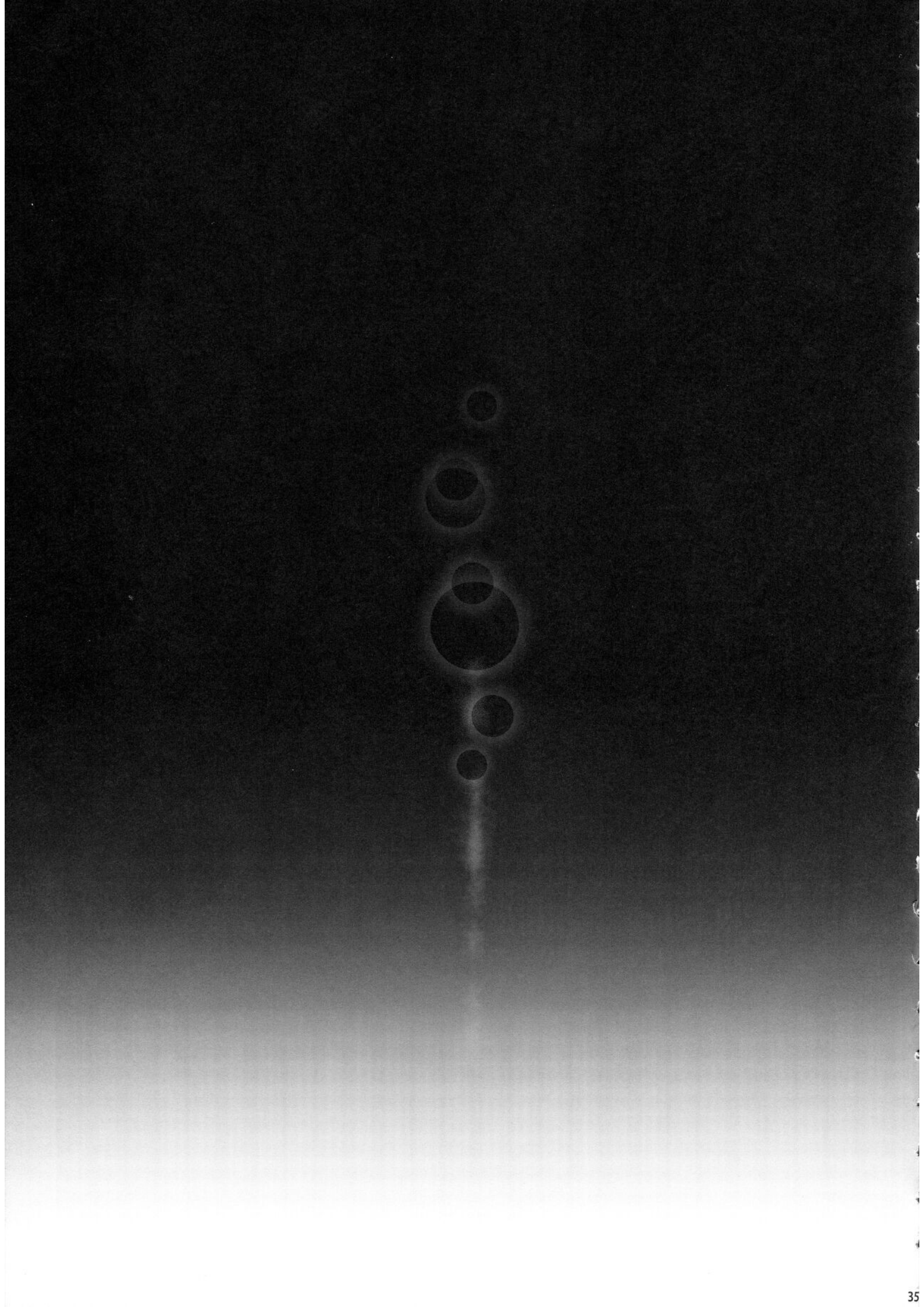
処分されたあの女のように……いや……
あの女以上の醜態をさらしながら……
死……

ああ――来た――
これで――私は――終わ――
ツプッ
ガシャン
アヘ


ゴボボボボ

絶頂しているのに♡――そのまま…無限に……昇って――いく♡
なんて♡……絶望的な……幸福感――♡
これが♡……これが――死の……絶頂――♡いい……いぃ♡

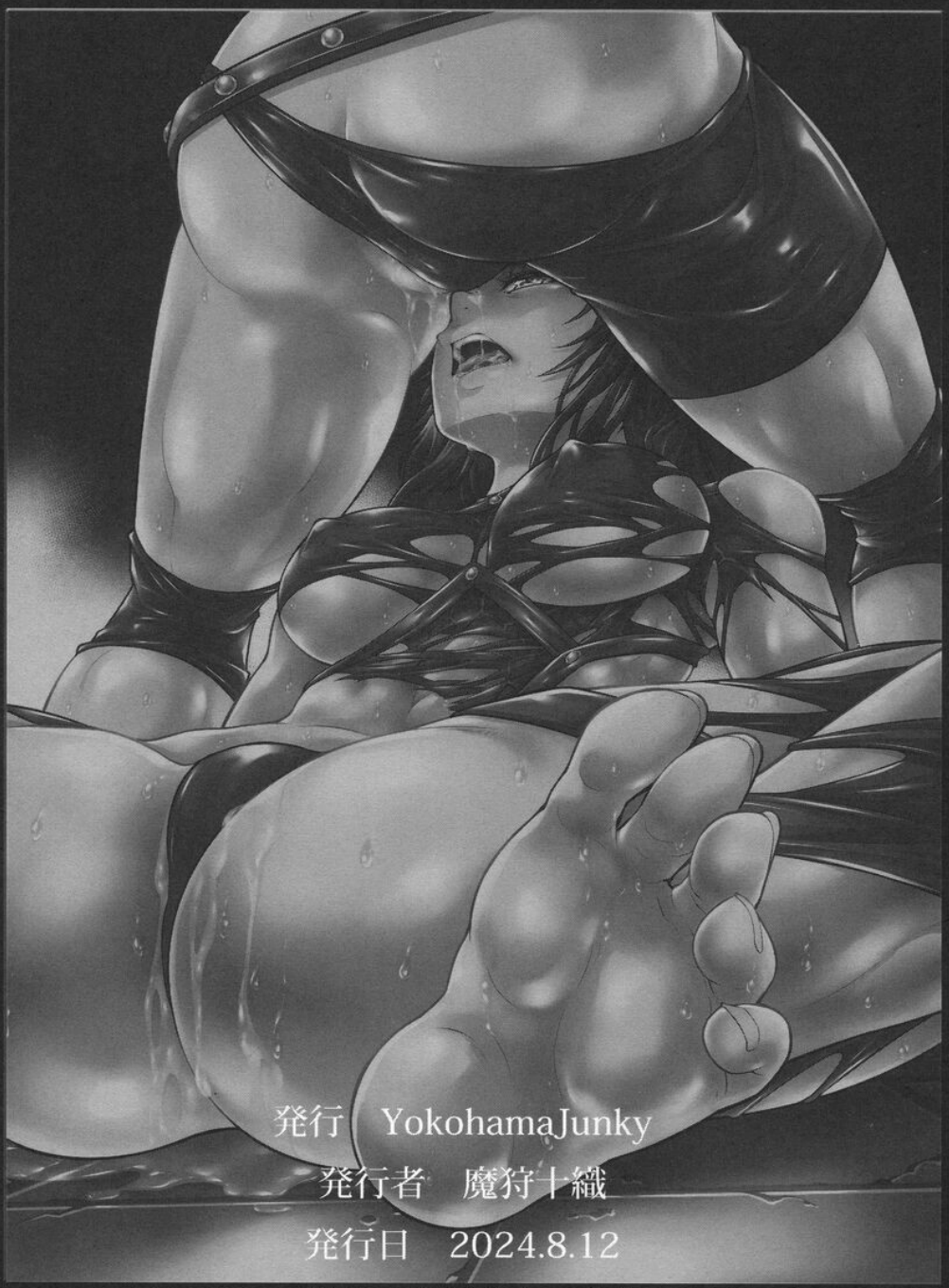
私のなかもっと
ブルル



部隊は直ぐに派遣するとしよう
君はどうする？同行したいかい？
モノだけテにハイれば
ジュウブンだよ
ロウホウをマたせてもらおう
ところで君はどんな薬を
使ったんだい？
すっかり失神してしまったよ
モウしワケナい
ただのエイヨウザイのような
モノなのだが……

TO BE CONTINUED

ソロハンターの生態 WORLD 11



発行　YokohamaJunky
発行者　魔狩十織
発行日　2024.8.12
印刷　ねこのしっぽ
web　http://yokohamajunky.com/
email　mail@yokohamajunky.com

※この物語はフィクションであり、実在の人物団体及び各種設定も一切関係ありません
尚、18歳未満の閲覧、購読は禁止です

ソロハンターの生態 WORLD 11

presented by Yokohama Junky